

コード	502040202
記入日	H25.5.30

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川 義男
担当者	山下 義孝

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	有川総合文化センター耐震診断業務委託事業
----------	----------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	502	施策名称	生涯学習の充実	項コード	5
基本事業コード	50204	基本事業名称	学習基盤の整備	目コード	2
事務事業コード	5020402	事務事業名称	公民館管理運営費	細目コード	1257
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1)	町民	(対象指標1)	22,254人			
(対象2)	施設利用者	(対象指標2)	13,149人			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・本施設は、災害時において、避難場所等として重要な役割を果たす社会教育施設の耐震性の確保、防災機能の強化を図るため耐震診断を行った。 →耐震診断業務委託 1.0式	① ***** 耐震診断業務	1.0式	100%	実施委託業務+ 計画委託業務	***** 平成24年度
		(達成率分析)	計画どおり実施することができた。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・本施設は、公民館活動など社会教育施設として利用されており年間の利用者も多い。また、災害時の避難場所等として重要な役割を果たしており、社会教育施設の耐震性の確保、防災機能の強化を図るため耐震診断を行う。	① ***** 安全性、利便性の向上	-	-	-	***** 平成27年度以降
		(達成率分析)	今回の耐震診断結果を踏まえ、施設の補強・大規模改造を行い、防災機能と利便性の向上を図るため平成25・26年度に本工事を実施する。			
		②				
		(達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 24 ~ H 24		23年度以前	24年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	①	式	1.0	1.0	1.0	1.0
	②					
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	2,322	2,296		2,322	2,296
直接事業費 A	千円	1,622	1,596		1,622	1,596
人件費 B	千円	700	700		700	700
内 従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1
訳 人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C 国補助金	千円					
の 県補助金	千円					
財 起 債	千円					
源 其 他	千円					
内 一 般 財 源	千円	2,322	2,296		2,322	2,296

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	社会教育施設としての年間利用者も多く、学び提供の場となっている。また、非常時には指定避難所となり、大変重要な役割を果たす施設である。よって、社会教育施設の耐震性の確保、防災機能の強化を図り耐震補強を行うために、耐震診断業務は必要不可欠な事業である。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	大規模改修において重要な耐震診断ができ、社会教育施設の現状を十分に把握することができた。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	計画事業費を実施事業費が下回り、業務を実施することができた。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	<p>今後の事業実施にあたっては、今回の耐震診断の結果を踏まえ、防災機能の強化と利便性の向上が図られるよう事業内容を再検証していく。</p>	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	<p>目的は達成された。</p>	
2 次 評 価	<p>本施設は、公民館活動など社会教育施設として利用されており年間の利用者も多い。また災害時の避難場所としての役割も果たしている。本体工事の実施にあたっては、耐震診断結果を踏まえ、防災機能と利便性の向上を図ること。</p>	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。